



チャレンジシート① 学ぶ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番
4年「式と計算の順じょ」	氏名

式とその計算の順じょ

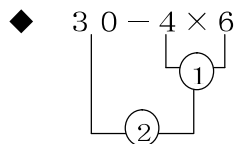
いろいろな計算のまじっている式では、計算の順じょは、次のとおりです。

- ・ふつう、左から順にします。
- ・（ ）があるときは、（ ）の中をさきにします。
- ・＋、－と、×、÷とでは、×、÷をさきにします。

このきまりを使うと、（ ）を使った式は、次のようにかくのがふつうです。

- ・ $200 - (30 \times 5) \longrightarrow 200 - 30 \times 5$
- ・ $500 + (420 \div 2) \longrightarrow 500 + 420 \div 2$
- ・ $(80 \times 4) + (120 \times 3) \longrightarrow 80 \times 4 + 120 \times 3$

★ 計算の順じょを考えて、説明しましょう。



たし算とかけ算のまじった式では、 をさきに計算します。

計算のきまり

次のような計算のきまりがあります。

- ・ $\square + \bigcirc = \bigcirc + \square$
- ・ $\bigcirc \times \square = \square \times \bigcirc$
- ・ $(\square + \bigcirc) + \triangle = \square + (\bigcirc + \triangle)$
- ・ $(\square \times \bigcirc) \times \triangle = \square \times (\bigcirc \times \triangle)$
- ・ $(\square + \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle + \bigcirc \times \triangle$
- ・ $(\square - \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle - \bigcirc \times \triangle$



$$\begin{aligned}
 99 \times 26 &= (100 - 1) \times 26 \\
 &= 100 \times 26 - 1 \times 26 \\
 &= 2600 - 26 \\
 &= 2574
 \end{aligned}$$

計算のきまりを使ってくふうすると、かんたんに計算できるわ。

よいところに気がつきましたね。

計算のきまりを使うと筆算をしなくても、楽に計算できる場合がありますね。





チャレンジシート① 学ぶ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番
4年「式と計算の順じょ」	氏名

式とその計算の順じょ

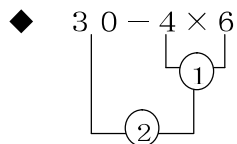
いろいろな計算のまじっている式では、計算の順じょは、次のとおりです。

- ・ふつう、左から順にします。
- ・（ ）があるときは、（ ）の中をさきにします。
- ・＋、－と、×、÷とでは、×、÷をさきにします。

このきまりを使うと、（ ）を使った式は、次のようにかくのがふつうです。

- ・ $200 - (30 \times 5) \longrightarrow 200 - 30 \times 5$
- ・ $500 + (420 \div 2) \longrightarrow 500 + 420 \div 2$
- ・ $(80 \times 4) + (120 \times 3) \longrightarrow 80 \times 4 + 120 \times 3$

★ 計算の順じょを考えて、説明しましょう。



たし算とかけ算のまじった式では、

かけ算

をさきに計算します。

計算のきまり

次のような計算のきまりがあります。

- ・ $\square + \bigcirc = \bigcirc + \square$
- ・ $\bigcirc \times \square = \square \times \bigcirc$
- ・ $(\square + \bigcirc) + \triangle = \square + (\bigcirc + \triangle)$
- ・ $(\square \times \bigcirc) \times \triangle = \square \times (\bigcirc \times \triangle)$
- ・ $(\square + \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle + \bigcirc \times \triangle$
- ・ $(\square - \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle - \bigcirc \times \triangle$



$$\begin{aligned}
 99 \times 26 &= (100 - 1) \times 26 \\
 &= 100 \times 26 - 1 \times 26 \\
 &= 2600 - 26 \\
 &= 2574
 \end{aligned}$$

計算のきまりを使ってくふうすると、かんたんに計算できるわ。

よいところに気がつきましたね。

計算のきまりを使うと筆算をしなくても、楽に計算できる場合がありますね。





チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単元	年組番	14問
4年「式と計算の順じょ」	氏名	

1 1本60円のえんぴつを7本買って、500円を出しました。おつりは何円になりますか。1つの式にかいて求めましょう。

式

答え

2 次の計算をしましょう。

- ① $27 - 9 + 3$ ② $27 - (9 + 3)$
 ③ $27 \div 9 \div 3$ ④ $27 \div (9 \div 3)$
 ⑤ $27 + 9 \div 3$ ⑥ $(27 + 9) \div 3$

3 にあてはまる数をかきましょう。

- ① $(10 + 3) \times 12 = 10 \times 12 + \text{} \times 12$
 ② $67 \times 24 + 33 \times 24 = (\text{} + 33) \times 24$
 ③ $19 \times 25 \times 4 = 19 \times (25 \times \text{})$

4 次の計算のつづきを、計算のきまりを使って、くふうして計算しましょう。

- ① $25 \times 32 = 25 \times 4 \times \text{}$ ② $36 \times 50 = 18 \times \text{} \times \text{}$

③ 98×4

$= (100 - \text{}) \times \text{}$

④ 102×23

$= (100 + \text{}) \times \text{}$



チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	14問
4年「式と計算の順じょ」	氏名	

1 1本60円のえんぴつを7本買って、500円を出しました。おつりは何円になりますか。1つの式にかいて求めましょう。

式
$$500 - 60 \times 7 = 500 - 420$$

$$= 80$$

答え 80円

2 次の計算をしましょう。

- | | |
|-------------------------------|---------------------------------|
| ① $27 - 9 + 3$ 21 | ② $27 - (9 + 3)$ 15 |
| ③ $27 \div 9 \div 3$ 1 | ④ $27 \div (9 \div 3)$ 9 |
| ⑤ $27 + 9 \div 3$ 30 | ⑥ $(27 + 9) \div 3$ 12 |

3 にあてはまる数をかきましょう。

- ① $(10 + 3) \times 12 = 10 \times 12 +$ 3 $\times 12$
- ② $67 \times 24 + 33 \times 24 = ($ 67 $+ 33) \times 24$
- ③ $19 \times 25 \times 4 = 19 \times (25 \times$ 4 $)$

4 次の計算のつづきを、計算のきまりを使って、くふうして計算しましょう。

- | | |
|--|--|
| ① $25 \times 32 = 25 \times 4 \times$ 8 | ② $36 \times 50 = 18 \times$ 2 \times 50 |
| $= 100 \times 8$ | $= 18 \times 100$ |
| $= 800$ | $= 1800$ |

- | | |
|---|--|
| ③ 98×4 | ④ 102×23 |
| $= (100 -$ 2 $) \times$ 4 | $= (100 +$ 2 $) \times$ 23 |
| $= 400 - 8$ | $= 2300 + 46$ |
| $= 392$ | $= 2346$ |



チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	4 問
4 年「式と計算の順じょ」	氏名	

1 $20 + 30 \div 5$ と $30 - 5 \times 8 \div 2$ の計算を下のようにしました。

ア $20 + 30 \div 5 = 10$ イ $30 - 5 \times 8 \div 2 = 100$

計算のまちがいをみつけて、まちがえたわけを説明しましょう。

また、正しい答えを求めましょう。

ア

イ

2 120円ののりと80円のけしゴムをセットにして4組買いました。

1000円で買えるでしょうか。説明しましょう。

答え

3 $(\square - \bigcirc) \times \triangle = 6$ となる式があります。 \square 、 \bigcirc 、 \triangle には、1から8のこととなる整数が入ります。下の【れい】をふくめて、何とおりできるでしょうか。

【れい】 $\square = 8$ 、 $\bigcirc = 7$ 、 $\triangle = 6$ のとき、 $(8 - 7) \times 6 = 6$

答え

**チャレンジシート③ ジャンプ**

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	4 問
4 年「式と計算の順じょ」	氏名	

1 $20 + 30 \div 5$ と $30 - 5 \times 8 \div 2$ の計算を下のようにしました。

ア $20 + 30 \div 5 = 10$	イ $30 - 5 \times 8 \div 2 = 100$
-------------------------	----------------------------------

計算のまちがいをみつけて、まちがえたわけを説明しましょう。

また、正しい答えを求めましょう。

ア

左から順に計算している。
わり算を先にしていない。
 $20 + 30 \div 5 = 26$

イ

左から順に計算している。
かけ算やわり算を先にしていない。
 $30 - 5 \times 8 \div 2 = 10$

2 120円ののりと80円のけしゴムをセットにして4組買いました。

1000円で買えるでしょうか。説明しましょう。

【れい】

代金をもとめる式は、
 $(120 + 80) \times 4 = 800$
となるので、1000円で買える。

答え

買える

3 $(\square - \bigcirc) \times \triangle = 6$ となる式があります。 \square 、 \bigcirc 、 \triangle には、1から8のこととなる整数が入ります。下の【れい】をふくめて、何とおりできるでしょうか。

【れい】 $\square = 8$ 、 $\bigcirc = 7$ 、 $\triangle = 6$ のとき、 $(8 - 7) \times 6 = 6$

$(5 - 4) \times 6$	$(4 - 3) \times 6$	$(3 - 2) \times 6$	$(2 - 1) \times 6$
$(8 - 6) \times 3$	$(7 - 5) \times 3$	$(6 - 4) \times 3$	$(4 - 2) \times 3$
$(8 - 5) \times 2$	$(7 - 4) \times 2$	$(6 - 3) \times 2$	$(4 - 1) \times 2$
$(8 - 2) \times 1$			

答え

14とおり